



福岡市バスケットボール協会

【設立年月日】

1961年（昭35）年

【加盟年月日】

1962年（昭37）年

【歴代会長並びに理事長】

1964（昭39）年～1974（昭49）年

会 長 山中 正藤

理事長 野口 嘉代

1975（昭50）年～1977（昭52）年

会 長 西 秀夫

理事長 福田 俊介

1988（昭63）年～1992（平 4）年

会 長 福田 俊介

理事長 石川 雄

1993（平 5）年～1992（平 6）年

会 長 大神 茂弘

理事長 古野 久光

1995（平 7）年～2013（平25）年

会 長 山口 毅

理事長 木部 正俊

2017（平29）年～2021（令 3）現在

会 長 木部 正俊

理事長 西村 啓三



【沿革】

昭和40年頃、カネカクラブ、なかよしクラブ、ドジッターズ、三菱電機、九州松下電器、日本タングステンの6チームでスタート。昭和45年に第1回福岡市社会人バスケットボール連盟リーグを開催。現在では2004（平16）からシニア部門を加えた社

会人連盟リーグ所属チーム数は男、女、シニアの65チーム、約1,200名の選手登録となり、いつまでも楽しむバスケットをモットーに、春・秋のリーグ戦方式で年間340試合を行う全国でも類のない大きな組織として発展している。福岡市小学生バスケットボール連盟は1982（昭57）年に男女65チームで発足。1982年（昭57）年に九州大会、1983年（昭58）年には全国ミニバスケットボール大会を福岡市で開催し、現在の隆盛の基礎をつくった。

【現在の活動】

国際交流としては1978（昭53）年よりマレーシア、シンガポールをはじめとして本場米国との国際親善試合、ロサンゼルス日系4世との相互交流、1992（平4）年には韓国釜山廣域市体育協会と「スポーツに関する合意書」が締結され、相互交流し、現在も親善試合を行っている。市民総合スポーツ大会では中学、高校、社会人シニア合わせて、約3,000名が参加する大きな大会となった。

県民大会では地区大会優勝また全国青年大会でも男女ともに優勝するなど福岡市の代表として功績を残している。また新しい事業として、2003（平15）年福岡市中学生バスケットボール選抜大会「福太郎カップ」、2009（平21）年社会人チームにて行う「ナイトリーグ」、2016（平28）年より60歳以上の大会「ゴールデンシニア62」などの創設が実現し、運営委員及び先生方の情熱と指導により大会規模の増大と充実、定着化が図られている。